

大腸ポリープ切除術を受ける患者さんへ(前日入院 3泊4日)



患者名	様		担当看護師		
経過	入院日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目
日付	/	/	/	/	/
患者達成目標	・ 治療について理解できる	・ 治療について理解できる	・ 下血や腹痛がない		・ 退院後の日常生活について理解できている
治療処置		・ 点滴を始める前に術衣に着替えます ・ 点滴を始めます 	・ 車椅子で病室にもどります	・ 点滴が続きますが夕食後、腹部症状に問題なければ眠前に針を抜きます	
薬剤	・ 普段使っている飲み薬、塗り薬、貼り薬を確認します(病院で同じものをすぐに用意できない場合があります) ・ 就寝前に下剤(錠剤3錠、水薬1本)を飲みます(看護師がお持ちします) ※水薬はコップ1杯の水に全部溶かし入れて飲んでください 	・ 起床時に下剤を服用します(飲み方は右記参照下さい) ※普段飲んでいいるお薬については、便が落ち着いて看護師がお渡しします 	下剤(モビプレップ)の飲み方 ① 朝6時に薬(ガスコン錠)を3錠飲みます 薬を飲んだ後に下剤(モビプレップ)を飲み始めます ② 下剤(モビプレップ)はコップ1杯(約180ml)を、10～15分かけて飲みます ③ 下剤(モビプレップ)を2杯飲むたびに、水またはお茶を1杯飲みます ④ 便が透明になるまで上記②～③の飲み方を続けてください ⑤ 便が水様のレモン色で、粒上のものがなくなれば検査ができる状態です ⑥ 飲んだ下剤(モビプレップ)の量、飲んだ水やお茶の量、便の回数、便の色と性状を看護師がおたずねします ⑦ 便の観察をお願いします (便の色 ⇒ 茶色・黄色・レモン色・ほぼ透明、便の性状 ⇒ 粒やカスの有無)		
食事	・ 低残渣食ができます	・ 絶食です 		・ 夕食から三分粥ができます 	・ 朝食から五分粥ができます
安静・活動	・ 特に制限はありません		・ 治療終了後、麻酔覚醒後まではベッド上安静で歩行はできません	・ トイレの時のみ歩行できます	・ 特に制限はありません
排泄	・ 特に制限はありません		・ 治療終了後、麻酔覚醒後からトイレ歩行できます(初回は看護師が付き添います)	・ 特に制限はありません 	
清潔	・ シャワー浴ができます	・ 必要に応じて体拭きを行います 			
患者家族への説明	・ 同意書が必要です ・ 転倒、転落に注意して下さい(退院まで)	・ 下剤を内服後に、次の症状があらわれた場合には、我慢せずに直ちに服用を中止し、医師・看護師・薬剤師等にお知らせください (気分が悪い、吐き気がする、吐いた、お腹が痛い、顔が青ざめる、めまいがする、寒気がする、顔がむくむ、息苦しい、じんましんがでる)	・ 下血や腹痛がある場合は看護師へお知らせください		・ 血便や腹痛なければ退院となります

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により手術後の経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということではありません。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。

2025/3 作成